

南多摩保健所医療安全支援センターからのお知らせ

令和4年3月

新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、南多摩保健所患者の声相談窓口にも、医療のかかり方などの相談とは別に、新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせや相談、要望などが寄せられ、特に、医療機関の感染症対策についてのご相談も多く聞かれています。

現在、医療機関を受診される都民の方も新型コロナウイルス感染症発生を機に、医療機関の感染症対策に対して敏感になっていることが考えられます。医療機関の皆様におかれましても、引き続き基本的な感染症対策について、以下も参考にご留意いただきますようよろしくをお願いします。

すべての医療機関に新型コロナウイルスの感染者が受診する可能性があります

※今後も新型コロナウイルスに誰もが感染している可能性を考慮した対応をお願いいたします※

◎外来患者の待合室では、発熱や呼吸器症状を訴える患者とその他の患者が一定の距離を保てるように配慮する。

◎COVID - 19 流行時は、呼吸器症状の有無に関わらず、すべての人がマスクを着用することが推奨される。

◎職員（受付、案内係、警備員なども）は標準予防策（サージカルマスクの着用、手指消毒）を徹底し、サージカルマスクや手袋を外す際にはそれらにより環境を汚染しないよう留意する。

◎いかなる場合も、違う患者に接する際の手袋の使いまわしは行わない。

◎使い捨て手袋着用の前後も石鹸と流水による手洗いか擦式消毒を行う。

◎目に見える汚れが付着している場合は必ず石鹸と流水による手洗いを（そうでない場合はアルコール（エタノール濃度 70～90%、イソプロパノール濃度 70%）による擦式消毒でもよい）。

◎手拭きタオルはディスポーザブルのペーパータオルを使用する。

◎新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の高頻度接触部位や聴診器、体温計、血圧計などの器材はアルコールや次亜塩素酸ナトリウム水溶液での清拭消毒を行う。

【参考文献、情報】

日本環境感染学会

医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド（第3版）

http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide3.pdf

国立感染症研究所 感染症疫学センター・国立国際医療研究センター 国際感染症センター

新型コロナウイルス感染症に対する感染管理(2020年10月2日改訂版)

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/corona/2019nCoV-01-201002.pdf>

別表：状況、職種、活動種類に応じた COVID-19 流行時における PPE の使用例

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/corona/2019nCoV-01-200602tbl.pdf>

厚生労働省

歯科医療機関等に対する院内感染に関する取り組みの推進について

厚生労働省委託事業「歯科診療における院内感染対策に関する検証等事業」一般歯科診療時の院内感染対策に係る指針（第2版）

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/joho/soshiki/isei/ian/oshirase/31tuti1.files/011122dentalkansenn.pdf>

新型コロナウイルス感染症 COVID-19 診療の手引き（第7.0版）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000904149.pdf>